



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

オマーン：2011年国家予算の見直しに関する財務担当相の演説

(18日付現地各紙)

4月17日、ダルウィーシュ財務担当相が、オマーン国民の生活水準を改善し、社会開発を加速させるための国王指令に対応する10億リアル（1リアル＝約214円）の追加予算措置を目玉とする、2011年国家予算の見直しに関して演説を行った。

1. 財政支出の決定

オマーン国民の生活水準を改善し、社会開発を加速させるための国王指令に対応して、今年3月以降、オマーン政府は今年予算に総額10億リアルの追加予算措置を実施してきた。同措置の内訳は以下の通り。

- (1) 軍、治安機関および省庁における4万714人の採用費用：4億4400万リアル
- (2) 約5万人の求職者に対する月150リアルの求職手当の支給：9000万リアル
- (3) 社会保護対象家庭に対する毎月の手当の100%増額：4300万リアル
- (4) 全ての引退した公務員・軍人に対する毎月の年金支給額の増額：8900万リアル
- (5) 全ての公務員・軍人に対する生活費手当の支給：2億5100万リアル
- (6) 高等教育省および人的資源省に所属する国公立の大学、教育機関およびセンターに在学する学生に対する手当の増額：1000万リアル
- (7) 学生の送迎のために借り上げられたスクール・バスの運賃の増額：1500万リアル
- (8) 民間部門のオマーン人の年金増額コスト：2500万リアル
- (9) スポーツ・青少年分野および情報分野への支援：1400万リアル

2. 国家歳出

- (1) 上記の財政支出の決定により、国家歳出は当初承認された81億リアルから91億リアルに増加し、財政赤字は8億5000万リアルから19億リアルに増加する見込みである。
- (2) 絶対額からみると財政赤字は大きいものの、財政赤字の規模は対GDP比で9.5%以下となっている。また同財政赤字は、予算上の原油収入見積単価58米ドル／バーレルの想定に基づくものであり、現在、実際の原油価格は同単価を上回っている。今年の年間平均額は75米ドル／バーレル～80米ドル／バーレルの間になると予測されているため、追加的な収入により財政赤字はカバーされる見込みである。
- (3) 当初承認された予算から12%増となる財政支出は、全ての経済分野で経済活動を活性化し、国家経済を成長させることになろう。

3. 第8次5カ年開発計画

- (1) 現行の第8次5カ年計画（2011～2015年）で承認された開発プロジェクトの総額は約120億リアルである。そのうち、第7次5カ年開発計画から継続しているか既に実施中のプロジェクトの総額は64億リアルであり、第8次5カ年開発計画中に実施される見込みの新プロジェクトの総額は56億リアルである。
- (2) 第8次5カ年開発計画の期間における国家歳出の総計は約430億リアルである。
- (3) 開発プロジェクトへの支出は、ビジネスおよび国家経済に刺激を与え、一般的に経済成長を達成する効果的なツールであるのに加え、オマーン人に就業機会を提供する。オマーン政府は、所得を向上させ、新たな就業機会を提供する生産・サービス・プロジェクトを優先しながら、同計画で承認されているプロジェクトを引き続き実施していく。